

米女・米子西高

第16回 関西翠会同窓会。 総会のご案内

平成29年6月17日(土) 午前11時より午後2時まで

受付 午前10時半より

会費 同窓会懇親会費 8,000円・関西翠会年会費 2,000円

会場 新阪急ホテル 2階 花の間

1部 総会議事など

2部 記念講演会

講師 青山典代先生(米子西高51期生)

元 米子西高校保健体育教諭 ※3面にプロフィール・紹介記事

演題 「生涯現役・生涯青春」 いきいきマイライフの実践方法とは

3部 懇親会



※会場は円卓に椅子席です。ゆっくりとくつろいで食事・歓談していただけます。

※2次会は、3部の懇親会終了後に新阪急ホテル地下1階「リード」(貸切)に移動し行います。同期であるいは出身中学同士でご自由にお楽しみください。費用は別途、会場にて1,500円徴収します。

お願い

- ご出席の方は、同窓会懇親会費、年会費合計**10,000円**を同封の振込用紙にて**5月20日**までに、もよりの郵便局よりお振込み願います。手数料はかかりません(ただし関西翠会の負担となりますので、できる方は窓口ではなく、郵便局ATMで振り込んでいただくと負担分が助かります)。
- ご欠席の方は、年会費**2,000円**のお振込みにて、関西翠会運営で協力よろしくお願いいたします。
- 当日のご参加も歓迎いたします。
- 同窓会についてのお問い合わせは、幹事長 植田武男(53期)まで
携帯 080-2132-0878 メール pghxthu@ezweb.ne.jp
電話 06-6609-2213 FAX 06-6609-2214
Eメール osaka-tntajima@leaf.ocn.ne.jp



◀65期さんたちと



▲51期さんたちと



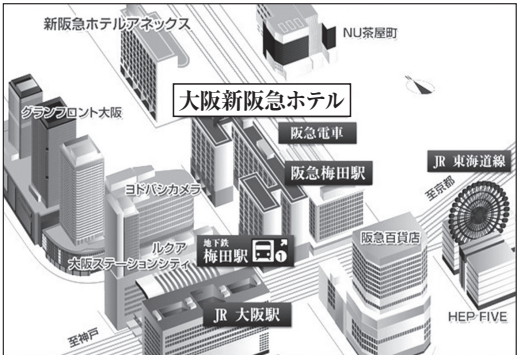
第28号

平成29年4月22日

編集発行

関西翠会

大阪新阪急ホテル
HOTEL new HANKYU osaka
〒530-8310 大阪府大阪市北区芝田1-1-35
TEL 06-6372-5101 FAX 06-6374-6885



電車をご利用の場合

- ◆阪急「梅田駅」に隣接
- ◆JR「大阪駅」御堂筋口から北側陸橋すぐ
- ◆地下鉄御堂筋線「梅田駅」1番出口に直結
- ◆「新大阪駅」JRまたは地下鉄で約7分

関西翠会のホームページが出来ました！色々な情報が満載です。

「関西翠会」で検索できます。

同窓会へのお誘い



関西翠会会長 田村 允一 (49期)

陽春の折から関西の皆さま方にはお元気でお過ごしのことと存じます。

いつも関西翠会の活動にはご理解とご協力をいただき有難うございます。

さて、昨年度の活動状況を振り返りかえりますと、総会の開催がない年でしたので、10月に秋のイベントを行いました。京都南部や宇治の世界遺産を訪ねて秋の一日を楽しむバスツアーです。幸い天候にも恵まれ20名を超える参加者があり、大いに交流を深めることができました。11月には近畿総合文化祭が兵庫県で開催され、母校より「美術」「書道」「写真」「放送」の各部門が県内の予選を勝ち抜いて出場を果たしました。

特に神戸で開催された「放送部」の競技会で特筆すべき出来事がありました。競技の審査員として放送部の先輩である影谷

陽春 かわりさん(91期)(サンテレビで報道番組担当)が参加されていたことでした。今後益々の活躍が期待されます。

さて、今年の総会のご案内の通り、第16回の大会を6月17日(土)大阪新阪急ホテル2階花の間に開催いたします。内容は総会・講演会・懇親会の3部構成になっています。2部の講演会では講師に青山典代先生(51期)を迎え「生涯現役・生涯青春〜いきいきマイライフの実践方法とは」の演題で講演をしていただきます。

先生は鳥取県老人クラブ連合会「健康づくり推進員」として県西部の市町村からの「高齢者の健康づくり事業」の指導依頼を受けられ健康体操やダンスの指導に大活躍です。当日もきっと大変有意義なお話と共に健康体操等の指導をしていただけるものと期待しています。皆さまもこの機会に知人、友人お誘い合わせの上、ご参加いただき同

窓生との親交を深められると共に、アンチエイジング体操をマスターして帰っていただければと思います。

最後になりましたが、皆さま方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

京都バスツアーレポート



宇治平等院にて

平成28年10月29日に行ってきました!



勧修寺前にて



三室戸寺にて

今回はJR京都駅前出発が9時40分と、関西各地からも集合時間に余裕があり、個人の観光では行程的に難しく、なかなか行けない、京都市内の南に位置する山科・醍醐と宇治を巡りました。天皇ゆかりの門跡寺院「勧修寺」、また10円玉でおなじみの「平等院鳳凰堂」は、修理を終え朱漆塗りも鮮やかな平安の色に復元されていました。宇治で昼食、自由時間もたっぷりあり、広い境内、宇治川の周りを散策できました。午後は豊臣秀吉が花見をしたことで有名な「醍醐寺」、少し早い紅葉でしたが花で有名な「三室戸寺」、最後は中国の僧により建立された中国様式の「萬福寺」をゆっくり散策。参加者全員無事に満足した〜と笑顔で、京都駅前にて解散しました。お世話役の幹事さんありがとう!!

関西翠会会務報告

平成28年

▼8月27日 鳥取県フアンの集い in 関西(リーガロイヤルホテル) 7名出席

▼9月24日 第4回幹事会(14名出席)

▼10月2日 第17回関東翠会総会(2名参加)

▼10月29日 関西翠会秋のイベント(京都世界遺産を訪ねて20名参加)

▼11月12日 平成28年度米子西高翠会総会(米子ワシントンホテルプラザ) 2名参加

▼11月11、27日 第36回近畿高文祭応援(兵庫大会) 6名参加

▼11月22日 第32回伯友会(ホテルグランヴィア大阪) 7名参加

▼11月26日 第5回幹事会12名出席

▼平成29年 1月16日 関西翠会新年会を兼ね第1回幹事会 於 河久16名参加

▼3月11日 関西翠会第2回幹事会 17名出席

▼3月28日 関西地区同窓会情報交換会 会長出席
▼4月22日 第28号関西翠会会報発送

西高だより



ご挨拶

米子西高等学校長 富田 運一

関西翠会会員の皆さまには、日頃より本校の教育活動に対し、格別のご理解と温かいご支援を賜っておりますことに、衷心より厚くお礼申し上げます。

本年4月、依藤典篤校長の後を受け、着任いたしました。私は平成25年4月に友松文嗣校長のもと副校長として本校に着任し、平成26~27年度は依藤校長とともに勤務いたしました。特に、平成27年10月17日に田村会長をはじめとして、多くの会員の皆さまのご支援のもと、創立110周年記念式典を開催できたことを懐かしく思い出します。長い歴史と伝統ある米子西高に校長として再び勤務できますことは、この上ない喜びであるとともに、その責任の重さを感じているところであります。本校の教育の一層の発展のため、微力ながら全力を尽くす所存でありますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、本校では昨年より「みらいチャレンジ活動」

として、地域をテーマにした探究的活動や地域と連携した教育活動の充実を図っております。主体的に学ぶ姿勢や発信力・行動力を身につけ、自立して夢や希望に向かって果敢に挑戦し、社会や人のために汗のかける若者を育てたいと思っております。

最後になりましたが、関西翠会のますますのご発展を祈念するとともに、会員の皆さまには今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



近畿高文祭放送部門出場の後輩たちと一緒に



平成29年1月 新年会

錦町の旧校舎を背筋を伸ばし歩かれる姿は颯爽としていて、高1の時に担任だったという卒業生は、「いつも笑顔で明るく、話は面白いし楽しい思い出しかない。ひまわ

- ・おしどり夫婦として有名だった同じく高校教諭の夫君他界（平成18年退職）
- ・保健体育教員として、米子南高（17年間）、米子西高（13年間）、米子東高（8年間）38年間勤務し、平成12年退職
- ・米子西高から鳥取大学学芸学部卒業後、教職の道へ
- ・米子西高から鳥取大学学芸学部卒業後、教職の道へ
- ・保健体育教員として、米子南高（17年間）、米子西高（13年間）、米子東高（8年間）38年間勤務し、平成12年退職

青山典代先生の横顔紹介

〔プロフィール〕

- ・1939年（昭和14年）米子市錦町生まれの生粋の米子っ子
- ・米子西高から鳥取大学学芸学部卒業後、教職の道へ

〔現在〕

- ・鳥取県フォークダンス民謡指導者連盟 理事
- ・鳥取県フォークダンス民謡指導者連盟 理事
- ・鳥取県体操協会（一般体操）理事
- ・全国老人クラブ健康づくり推進員

16回総会は、米子西高時代の懐かしの恩師を米子からお招きし、講演をしていただきます。

60期〜73期が保健体育の授業でお世話になった青山先生といえば、誰もが「綺麗な先生だったねえ。」と口を揃える米子西高伝説の持ち主。

錦町の旧校舎を背筋を伸ばし歩かれる姿は颯爽としていて、高1の時に担任だったという卒業生は、「いつも笑顔で明るく、話は面白いし楽しい思い出しかない。ひまわ

りのような先生だった。」と当時を懐かしみます。現在は、健康維持につながるフォークダンスや体操連盟等の理事を務めながら、週に7か所の公民館でボケ防止・転倒防止のダンスを指導するなど、精力的に活動されています。

また、最近では歌が健康のために良いと一念発起、「青空すずめ」の芸名で歌のコンサートに出演するなど、パワフルな活動に磨きがかかっています。

今回の講演は、そんな先生の現役時代の秘の思い出話をしていただくとともに、出席者全員でのレッツ・ダンス!!など、元気をもらえる素敵な時間になること、請け合いです。

計報

関西翠会会員一同、永年のご厚誼に感謝し、ご冥福をお祈りいたします。

51期 松本 瑞枝様

● 関西翠会会報 第二十八号 二〇一七年四月二十二日発行 ● 発行者 関西翠会会長 田村允一 (49期) ● 題字揮毫 杉山紀佐子 (玉翠) (39期) ● 編集・制作 岡橋時子 (56期) 寺川千春 (65期) ● 印刷 (株) 耕文社



鳥取学 出前講座で講演します!!



大阪鳥取県人会、鳥取県関西本部主催の「鳥取学出前講座」で西高卒業生 (65期) が講師を務めます。

テーマ：**カナダへ移住した鳥取の人々**

講師：**末永 和子** (旧 井上) エッセイスト

カナダの文化や歴史を調査し、執筆・講演活動中。
現在も続く足かけ25年に及ぶ居住・滞在を通して見た、カナダの自然の美しさ、移民の国だからこその面白い生活などを、映像と共に紹介の予定。

主な著書：『扉をあけるとーカナダロングステイ850日』(叢文社)、『カナダを耕した家族の物語』(叢文社) 日本図書館協会選定図書

内容：鳥取県からカナダへ渡った人々の多くは、弓ヶ浜半島の出身者でした。明治時代にカナダへ渡り、鳥取県からの移住者のリーダーとなった足立儀代松の半生と果たした役割を紹介し、次いで、県出身の移住者の子としてバンクーバーに生れ、カナダで実業家として成功したゴードン・門田氏の事績をたどり、移民の定住問題はすぐれて現代的な課題ですが、鳥取からもカナダへ移住者した人々があり、どのような航海の果てにカナダで定着していったのか、ロッキー山脈や赤毛のアンに代表されるカナダの自然を織り込みながらの紹介です。

日時：**8月17日(木) 午後6時～8時**
18日(金) 午前10時半～12時半
(前日と同内容)

会場：**鳥取県関西本部交流室**

(大阪市北区梅田1-1-3-2200

大阪駅前第3ビル22階)

TEL 06-6341-1977 FAX 06-6341-3972

事前申込みは不要です。

当日直接会場にお越しください。

受講料：**1,000円**

その他の講座のご案内

5月18日(木)19日(金)「鳥取県中部地震からの復興を目指して」
倉吉市長 石田耕太郎氏

6月15日(木)16日(金)「悩める聖徳太子」
和宗総本山四天王寺管長 森田 俊朗氏

7月20日(木)21日(金)「3,000人の楽しい町～奥大山江府町の活性化戦略～」
江府町長 白石 祐治氏

9月21日(木)22日(金)「ものづくりへのこだわり」
株式会社ロプティックス代表取締役社長 地引 俊為氏

お願い この会報の発送につきまして、会報20号から、70期以降は全員送付、それ以前の期は過去10年に年会費をお支払いいただいた会員の方に限定していましたが、今回は青山先生の西高着任期の60期から全員に送付しました。例外で幹事さんから要望のあった期には全員に発送しています。まだまだ経済状況の厳しい中ですが、関西翠会年会費として会員の皆さまから2,000円をお振込みいただいております。

皆さまからの会費は会計幹事、監査役の管理のもとに大切に運用しています。今年度も、諸事情、趣旨をお汲み取りのうえ、ご面倒ですが同封の振込用紙にてお振込みくださいますよう、関西翠会運営にご協力どうかよろしくお願いいたします。

皆さまの同期や先輩、後輩の中でこの会報が届いていない方がおられましたら、ぜひ、一緒に同窓会に行ってみん？って声をかけて**6月17日**に新阪急ホテルで会いませんか。

★関西翠会についてのお問い合わせは――

関西翠会・岡橋 (56期) まで
携帯電話 080-5365-1433 (留守電、Cメールいけます)
Eメール tokiko1013@yahoo.co.jp

■ 関西翠会会計報告 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(単位：円)

収 入	金 額	支 出	金 額
前年度繰越金	387,328	印刷費	69,155
年会費	188,000	通信費	70,052
貯金利息	78	文具費	20,924
		慶弔費	20,000
		総文祭応援費	20,000
		会合費	7,192
		振込手数料	9,290
		(経費合計)	216,613
		次期繰越額	358,793
合 計	575,406	合 計	575,406

繰越金 (358,793円) 内訳

郵便貯金 113,272円 郵便振替 170,618円 現金 74,903円
積立金内訳 関西翠会特別積立 400,000円 (郵便貯金)

平成29年3月11日、本多陽子氏(51期)、伊川志保氏(65期)、両会計監査役による監査の結果、相違ないことを証明していただきました。

会計幹事 森田征子 (51期) 齊田千恵子 (56期)